

智翠館特別コース企画 探究スペシャル⑨

1月9日(金) 14:30 ~ 15:10 大野瞬久さん講演

- ・大学(院)での研究
「土壌電気パラメータの周波数特性を考慮した設置極のFDTDサージシミュレーション」
- ・大学生活と就職活動
- ・現在の仕事に就いて(雷から便器へ!)



「雷」の研究!?

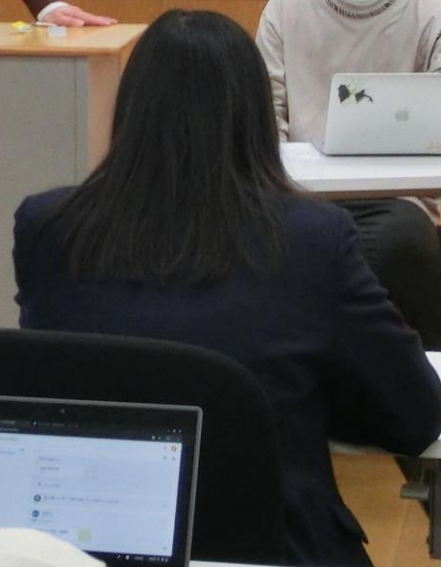
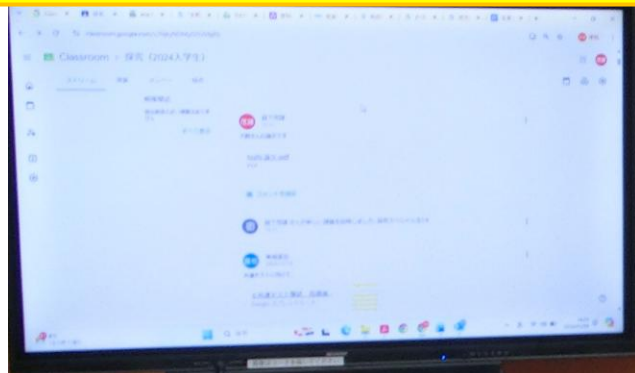


彼は如何にして企業
人の道を選んだか!?



大手住宅設備
機器メーカー

今回の探究スペシャルは、大学で落雷がどのように土壌を伝わっていくかについての研究をしてきた大野さんが、最終的に皆さんの頭の中では「便器のメーカー」としての印象が強いあのTOTOに就職することになったかについて経緯をお話ししてもらおうと思います。そしてその中から、「研究の本質」についての重要なPOINTを教えてくださいましたらと思います。それではよろしくお願いします！



大野瞬久

同志社大学
理工学研究科
卒

TOTO
株式会社

雷と便器

大野瞬久
特

同志社大学
理工学研究科
卒

TOTO
株式会社

自己紹介

名前:大野瞬久(オオノ トシヒサ)
出身:島根県 江津市
・石見智翠館高校
・同志社大学 理工学部 電気工学科
・同志社大学大学院
理工学研究科 電気電子工学専攻
・TOTO株式会社



僕も智翠館特別コースの卒業生
です！
今日はよろしくお願いします!!

本校のエース、物理教員の 高橋先生と激論！





**生徒たちもしっかりと質問を
して学びを深めました!!**

《 生徒の感想より 》

◆知ってそうで実は知らなかったこと・・・

- ・ウォシュレットを世界で最初に実用化したのはTOTO
- ・TOTOウォシュレットの日本シェアは6割！
- ・日本では当たり前に流しているが、世界には水が貴重な国もあり、更なる節水を目指して、『エア・イン・ワンダー』などの技術を用いて挑戦中!!

◆『研究』についての講演で印象に残っている言葉

1つ目は「**研究は失敗をすることを前提にやる**(地味な研究でも誰もやったことがないことをやってみる)」です。

この言葉を聞いて、現在、私たちは勉強や部活動を行っており、失敗することも多くありますが、失敗を恐れず、様々なことに挑戦していきたいです。

2つ目は「**研究はつながってゆく**(誰かの役に立つかもしれないと期待して研究を続ける)」という言葉です。

明らかに確かなことを積み上げ、そこに修正と仮説検証を加えていくことで、どんな小さなことでも最終的には大きな結果をもたらすことが分かりました。自分の研究成果が次の誰かの大きな成果につながることを期待して地道な努力を続ける姿勢に感銘を受けました。

そして、自分自身も大野さんのように話すことができる人になりたいです。今、興味があることだけでなく、世界の人のためになる仕事や行動ができるような人間になるため、様々な切り口で物事を考えていきたいと思います。